

(保護者 N 様より)

歌・踊り・体操・絵画や工作などを個別の活動として切り離すのではなく、「お話の世界」というテーマによって繋がりを持たせているため、子どもたちが自然と活動へ興味を持ち、意欲的に活動に参加している。子どもたちは、指示されて課題をやらされているという意識が低く、お話の世界の中の当事者として活動に対して自分なりの思考を真剣に巡らせるため、より深く、充実した活動・学びが実現している。クラスごとに担任の技能とアイデアが最大限に発揮された質の高い活動内容が、園長や経験豊かな職員の助言の下で入念に練られた年間指導計画に基づき行われており、毎年どのクラスの活動も素晴らしいと感じる。

衣装や小道具も、子どもたち自らが手間暇をかけ、創意工夫を凝らして作り上げており、完成度が高く、子どもたちも大変誇らしげである。市販の学習教材を使わず、新聞紙や空箱などの家庭からの不用品を資源として有効活用する知恵、物を大切に作る心も育つ。企画や準備段階での職員への負担は大きいと思うが、創意工夫に溢れた作品を作りながら、子どもたちは本当の「作る楽しみ」を学ぶことが出来ていてとてもうれしい。

くすのき幼稚園では、小学校以降の画一的な公共教育では実現できないような、豊かな発想に基づく自由度の高い創作活動を行っており、それを感受性の豊かな年齢時期に受けることができた子どもたちは大変に幸せであったと感じる。

園のイベントの中でも、年に2回行われる全園児参加型のお店屋さんごっこ（五月の市・こどもまつり）は、特に素晴らしいと思う。春の花をふんだんに使った五月の市の品物、クラスで協力して時間をかけて作成した作品が並ぶこどもまつり、子どもたちにとって夢のような楽しい一日だと思う。

(保護者 A 様より)

園での生活では、子どもたちがお話の世界の中でのびのび過ごしている様子がよく伝わってきます。絵本を軸にした活動が日々の楽しみや意欲につながっていると我が子を見ていて常々感じています。

また、お話を聴くことや語り、昔ながらの遊び、身の回りの自然や英語に触れる機会など、子どもたちにとって大切な経験を日常的に積みせてもらっている点も、とてもありがたいと思っています。

全体として園での生活は家庭では与えきれない学びや刺激を与えていただき、子どもたちの心がのびやかに育っていく時間になっていると感じています。